



学修ポートフォリオ START 利用マニュアル

2025年9月
明海大学学事課（教務担当）

START利用マニュアル目次

▶ はじめに

▶ STARTを使ってみよう！

ログインしてみよう	01
パスワードの変更方法を確認しよう	02
画面の見方を確認しよう	03
DP到達度を確認しよう	04
PROG結果を確認しよう	05
学修の記録を確認しよう	06
私の記録に記録しよう	07
「学修の基礎Ⅰ・キャリア」に記録しよう	08
「資格等の記録」を記入しよう	09
「学外活動の記録」に記録しよう	10
バッジを獲得しよう	11

はじめに

学修ポートフォリオってなに？ なぜ今、学修ポートフォリオが必要なの？

学修ポートフォリオSTARTは、あなたがなりたいじぶんになるために、将来必ず問われる質問に、自信をもって答えられるようサポートしてくれるツールです。

もしも就活で「学生時代に頑張ったことは？」って聞かれたら...

- ? えっと...何を話せばいいんだろう...
- ? 部活もサークルもしていないし...
- ? バイトの話でいいのかな...



大丈夫！授業での頑張りも、立派なガクチカ (学生時代に力を入れたこと) になるんです！

授業でのちょっとした発見や努力が宝物に変わる！

- ▶ グループワークでみんなの意見をまとめた経験
- ▶ 難しいレポートを徹夜で仕上げた思い出
- ▶ わからない問題を友達と一緒に解決できた瞬間
- ▶ プレゼンで緊張したけど、頑張って発表した経験

勉強以外にも、部活やサークル、ボランティアや留学、企業にインターンシップに行ったり、そんな大学生活を学修ポートフォリオに残していこう！

学修ポートフォリオで身に付いた力を見える化しよう！

学修ポートフォリオの核となる機能

1. ディプロマ・ポリシー達成度の可視化

“卒業時に身に付いた能力”の成長プロセスをチャート化

2. ジェネリックスキルの可視化

コミュニケーション能力、問題解決力、チームワークなどの“汎用的能力”の伸びを数値化

学修ポートフォリオ活用のメリット

自分だけの成長の軌跡を可視化

時系列で並ぶデータから、“あなたがどの能力を特に伸ばしてきたか”が明確になります。

目標達成への道筋が明確に

「今の自分」と「なりたいじぶん」の間にある能力ギャップを把握でき、次に何に取り組むべきかの“指針”になります。

学びのストーリー化

断片的な経験が“一本の成長物語”として紡がれます。

「なぜその科目を選択したのか」「どのように成長したのか」が自然と言語化されます。

就職活動にも役立つ！

蓄積されたデータは、就職活動での「ガクチカ（学生時代に力を入れたこと）」等の自己PR材料として参照することができます。

数値化された成長の記録は、「頑張りました」の言葉だけでは伝わらない、具体的な成果として面接官にアピールすることができます。



STARTへは、Webポータルシステムから簡単にログインすることができます。次のページから、使い方を説明するので、まずは、気軽に始めてみよう！

STARTを使ってみよう！

WebポータルシステムとSTARTのログインID及びパスワードが同じであれば、WebポータルシステムからID・パスワードの入力することなくSTARTにログインすることができます。(シングルサインオン機能)

ログインしてみよう

Webポータルシステムにログインした後に、メニューにある「学修ポートフォリオ (START)」をクリックします。

<スマートフォン画面>



<PC画面>



- ✓ WebポータルシステムとSTARTのパスワードが**同じ場合**は、新たにログインIDとパスワードを入力することなく、STARTの画面にログインできます。
- ✓ WebポータルシステムとSTARTのパスワードが**異なる場合**は、STARTのログイン画面が表示されますので、以下を参照してログインしてください。
ログインID : 学籍番号 (半角数字8桁)
初期パスワード : 「S」 + 生年月日
入力例) S2024-11-04
※STARTの初期パスワードは Webポータルシステムの初期パスワードと同一です。
- ✓ パスワードを複数回間違えるとロックがかかります。その場合は学事課 (教務担当) に申し出てください。

STARTを使ってみよう！

パスワードの変更方法を確認しよう

STARTにログインした後に、「プロフィール画像」を押すと現れるメニューから「プロフィール設定」をクリックします。

「パスワード」「確認用パスワード」にWebポータルシステムのログインパスワードと同様に設定すると、シングルサインオンすることができます。

<スマートフォン画面>



<PC画面>



- ✓ 「Webポータルシステム」と「START」のパスワードを同一に設定することで、毎回「START」のログイン画面でパスワードを入力する必要がなくなります。

STARTを使ってみよう！

画面の見方を確認しよう

※ A～Gまでの7つの「パネル」は全学科共通です。学科によっては、独自のパネル（H～）が表示されることがあります。学科独自のパネルは「赤色」で表示されています。

	項目	概要
A	DP到達度	DP（ディプロマ・ポリシー）に定められた能力がどのくらい身に付いたかをチャートの形で示しています。
B	PROG	PROG（ジェネリックスキル測定テスト）の受験結果が表示されています。ジェネリックスキル（社会で求められる汎用的な能力・態度・志向）の成長をチャートの形で示しています。
C	学修の記録	大学における自身の学修目標や振り返りが蓄積されていきます。「E：学修の基礎I・キャリア」「F：資格の記録」「G：学外活動の記録」とも連動しており、それぞれのパネルに記入した内容がここに集約されていきます。
D	私の記録	日々思ったことや考えたことを残していくことができます。ここに書いた内容は自分しか見ることができません。
E	学修の基礎I・キャリア	授業の一環で使用します。ここで書いた内容は、「C：学修の記録」に蓄積されます。
F	資格の記録	受験した資格等の記録を残すことができます。取得した資格等については、「C：学修の記録」に蓄積されます。
G	学外活動の記録	学外活動の記録を残すことができます。ここで書いた内容は、「C：学修の記録」に蓄積されます。
H	（学科独自項目）	（学科独自の項目がある場合のみ、パネルが表示されます。使用方法等は学科の教員の指示に従ってください。）

※ 学修ポートフォリオの構成は変更されることがあります。

STARTを使ってみよう！

DP到達度を確認しよう

各学科のDP（ディプロマ・ポリシー）に定める能力がどのくらい身に付いたかを、「DP到達度レーダーチャート」で視覚的に把握することができます。チャートは、修得した科目の単位数、成績評価及びDPとの結びつきによって算出したDP到達度（最大値：4）を基に作成されています。



- ✓ DP（ディプロマ・ポリシー）とは、各大学、学部、学科等の教育理念に基づき、どのような力を身に付けた者に卒業を認定し、学位を授与するのかを定める基本的な方針であり、学生の学修成果の目標となるものです。
- ✓ 「成績一覧」において、一つの科目に複数の「○」が表示されている場合は、DP到達度を「○」の数に応じて案分しています。
- ✓ 成績評価が「N」（認定）及び「H」（編入学時認定）の科目並びに単位が修得できなかった科目は、DP到達度に算入されません。

STARTを使ってみよう！

学修の記録を確認しよう

「学修の記録」は、学修の目標や振り返りなど、在学中の学修の記録をまとめたものです。ここでは「学修の基礎Ⅰ・キャリア」「資格の記録」「学外活動の記録」で記入した内容が転記され、蓄積されます。



4年生の「学修目標・行動計画」「振り返り」はこのページからのみ記入することができます。4年生は年度初めと、年度終わりに大学生活の集大成として記入し、ページを完成させましょう。

「学修の基礎Ⅲ-a」及び「学修の基礎Ⅲ-b」の2科目4単位を修得した学生(2022年度以降入学生)に対して交付される「AI・データサイエンス教育プログラム修了証」を確認することができます。



明海大学での4年間の学びを振り返ることができます。

「学修の基礎Ⅰ」や「キャリアプランニング」などの授業の中で記入した「学修目標」やその「振り返り」、資格を取得した際に入力した「資格の記録」、ボランティア活動やインターンシップなどに参加した際に入力した「学外活動の記録」などが、このページに集約されます。それらは就職活動に生かせるデータにもなりますので、記入を充実させ、適宜振り返ることを習慣にしましょう。

STARTを使ってみよう！

私の記録に記録しよう

「私の記録」は、自分自身の記録を残すことができます。ここには書いた内容は自分だけしか見ることができません。



「一括編集」又は「パネル編集」をクリックすると、編集画面が表示されます。



「先頭に追加」をクリックします。

「日付」をカレンダーから選択し、「タイトル」「内容」を入力します。

入力完了後、「保存」をクリックします。

- ✔ STARTに大学生生活記録として残しておきたいことを、自由に書いていきましょう。
- ✔ 「DP到達度」や「学修の記録」等と合わせて活用することで、自分の成長の軌跡がより可視化でき、目標達成への道筋がさらに明確になります。

STARTを使ってみよう！

「学修の基礎」・キャリア」に記録しよう

学修の基礎Ⅰ、キャリアプランニングの授業内で使用します。

「学修目標と振り返り」には、学期ごとの学修目標や参加したい課外活動など、学修・行動計画を記録しましょう。そして、学期末に自身の活動を振り返ることで、次学期の目標設定に生かします。「ロードマップ」には、“なりたいじぶん”になるために取り組みたいことや伸ばしたい力を記録します。ここで書いた内容は「学修の記録」に自動的に蓄積されます。



具体的かつ明確な目標・行動計画を記録しましょう。

「鉛筆」ボタンを押すと編集できるようになります。

自分が興味のある分野は作成することができた。事前学修は80%は実施できたと思う。

編集完了後は、「変更」ボタンを押して保存します。

✓ 具体的な目標を立てることで目指すべき方向性が明確となり、モチベーション・目標達成の可能性が高まります。

STARTを使ってみよう！

「資格等の記録」を記入しよう

資格等の受験記録を残すことができます。ここで書いた内容は「学修の記録」に自動的に蓄積されます。

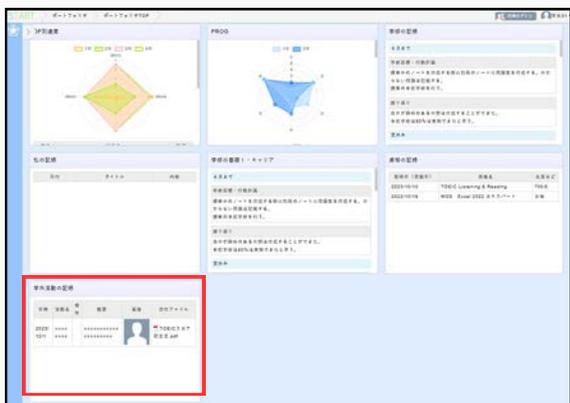


入力完了後、「保存」をクリックします。

STARTを使ってみよう！

「学外活動の記録」に記録しよう

学外活動（ボランティア・インターンシップなど）の記録を残しておくことができます。ここで書いた内容は「学修の記録」に自動的に蓄積されます。



「パネル編集」をクリックすると、編集画面が表示されます。



「先頭に追加」をクリックします。

「日付」をカレンダーから選択し、「活動名」等を入力します。

「活動証明書」等をアップロードすることができます。(jpegファイル又はPDFファイル)

入力完了後、「保存」をクリックします。

STARTを使ってみよう！

バッジを獲得しよう

STARTへのログイン回数などに応じてバッジを獲得することができます。バッジは特定の成果を達成した際に付与され、獲得したバッジはTOP画面下部に表示されます。



A それぞれのバッジをクリックすると「バッジ名称」「取得日」「バッジ説明文」が表示されます。



B バッジの「表示」「非表示」が操作可能です。



C アイコンをクリックすると、バッジの獲得条件を確認することができます。

明海大学学修ポートフォリオSTARTバッジについて

No.	バッジ名称	バッジの説明	バッジの表示条件
1	初回ログイン	初回ログインしたことを証明します。	初回ログイン時
2	10回ログイン	連続10回ログインしたことを証明します。	10回ログイン時
3	50回ログイン	連続50回ログインしたことを証明します。	50回ログイン時
4	100回ログイン	連続100回ログインしたことを証明します。	100回ログイン時
5	PROG獲得(1回目)	PROG(1回目)を獲得したことを証明します。	PROG獲得データが入ったとき
6	PROG獲得(2回目)	PROG(2回目)を獲得したことを証明します。	2回目のPROG獲得データが入ったとき
7	目標設定完了(1回目)	目標設定(1回目)を行ったことを証明します。	初めての学修目標・行動計画を入力した時
8	振り返り完了(1回目)	振り返り(1回目)を行ったことを証明します。	初めての振り返りを入力した時
9	目標に対する振り返り完了(1回目)	目標設定に対する振り返り(1回目)を行ったことを証明します。	初めての学修目標・行動計画及び振り返りを入力した時
10	AI-データサイエンス教育プログラム修了証	本学におけるAI-データサイエンス教育プログラムを修了したことを証明します。	AI-データサイエンス教育プログラム修了証の交付(1回)完了時

2024年4月以降に上記の条件を満たした場合にバッジが表示されます。
バッジは今後これ以外にも増えていく予定です。STARTに自分の学びの軌跡をつけていきましょう。

D アイコンをクリックすると、自身が獲得した「ポートフォリオバッジ一覧」が表示されます。

ポートフォリオバッジ一覧

